

金融SDGs研究会 2021年度第11回定例会

日時：2021年**12月6日**（月）**16:00**～19:00

アクセス開始 15:45～

参加費：無料
定員：100名

ウェビナー開催：リモートアクセス情報は参加確定者へ別途ご案内

申込方法：学会HP<<http://fin-sdgs.jp/>>の<[お知らせ](#)>より参加申込ください。

受付期間：11月12日（金）AM**11:00**～12月2日（木）AM**11:00**まで

第一部『キリスト教から見た人権』

講演 16:00～16:55 質疑応答 16:55～17:00

講師 青山学院大学名誉教授 神学博士（パーゼル大学）/日本基督教団戸山教会 主任牧師 **西谷 幸介 氏**

今日、「人権」の思想は進化拡大し多岐の領域に渡り影響を及ぼしていますが、そのキリスト教的歴史的由来を——人権に深く関わる「民主主義」概念とともに——講師なりに提示させて頂き、日本人の間に流布してきたそれらをめぐる知的誤解の一部を解いてみたいと思います。保守思想家たちからの思想的批判も念頭に置きつつ、「政治」の本質とは何かという観点から、「人権」及び「民主主義」理念の真の意義について所見を述べます。

第二部『（仮）ESGとDXの交点を考える』

講演 17:00～17:25 質疑応答 17:25～17:30

講師 金融SDGs研究会 理事/東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻 教授 **加藤 晃氏**

SDGs/ESG投資が企業に広がり、統合報告書を作成する企業が増え、内容も充実してきている。SDGs目標達成へのストーリーが美しい図表とともに語られているが、本当に達成できるのだろうか。自社の持つ技術・ノウハウなどの能力（ability）だけで十分であれば問題ないが、不足するものがあれば、外部からその能力（capability）を導入する必要がある。成功事例とともに考えてみたい。

第三部『（仮）サステナブルファイナンス：

ESGのバランスをどのように取って企業価値を高めるか』

講演 17:30～17:55 質疑応答 17:55～18:00

講師 金融SDGs研究会 理事/青山学院大学大学院国際マネジメント研究科 准教授 **伊藤 晴祥 氏**

多くの企業が、気候変動や人権等のサステナビリティ活動がSDGsのどれに当てはまるものかというアピールに終始している。しかし、17の目標や169のターゲット間には達成を補完するものもあるが、阻害しあうものもある（Zhou and Moinuddin 2017）。ESGが企業価値を向上させるかも議論がある。サステナビリティのバランスどのように取れば企業価値を高められるか、事例や先行研究等から考察する。

18:00～19:00 総会

- ・ アプリケーションの都合上 **100名が上限**となります。また **先着順・既存会員優先**とします。
- ・ 申込切後、『**参加証**』メールをお送りいたします。このメールを受領された時点で、参加確定となります。
- ・ 定員を超えた場合『**キャンセル待ち**』メールをお送りいたします。キャンセル発生の都度、順次参加確定のご連絡をいたします。
- ・ 定員に余裕がある場合は、既存会員以外の方（**新規会員、非会員**）もご参加いただけます。
- ・ 新規会員登録をご希望の方は、**既存会員1名以上の推薦**が必須となります。
- ・ Zoom 参加に際しては、**マイクオフ**にご協力ください。
- ・ やむを得ない事情等により、講演内容を変更させていただく場合がございます。
- ・ 以上をあらかじめご了承頂きます様、お願い申し上げます。